



Yonago East Weekly

「自分にチャレンジ！自分に奉仕！そして、ロータリーを楽しもう！」

- 創立／1968年4月24日 ●事務所／米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日／水曜日12:30～13:30 ●例会場／ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長／小谷維夫 ●幹事／永島清孝 ●会報／足立博俊

会員数83名

今週のお祝い

夫人誕生祝： 1日 古杉淳君 2日 井上博吉君
 3日 西上哲弘君 12日 長棟信泰君 19日 細田
 耕治君 21日 宮本守君 24日 村上一平君
 結婚記念祝
 13日 松浦啓介君 19日 松浪昭二君
 23日 小田浩一君

会長挨拶

今月は「新世代月間」です、本日は、新世代月間にふさわしい米子松蔭高等学校インターアクトの生徒さんをお招きしております。

インターアクトクラブ (IAC) は、奉仕と国際理解に貢献する、世界的規模での有効親善の精神のなかで社会的に活動する機会を青少年与える為に結成されています。IACに入会できるものは高校に在学中の学生、又は14歳から18歳までの若い方々で、その目標とすることは建設的な指導力養成と、自己の成長をはかること。他人に対する思いやりと、他人の力になる心構え推奨し、実践すること。家庭と家族に対する重要性に対する認識を養うこと。さらに地域社会や国家や世界の問題についての知識と理解を深める機会を提供すること。等々です。

米子東RCと米子松蔭高等学校IACとは、春と秋に大山一斉清掃活動を共に実践しております。IACの誕生は、1962年に「インターアクトプログラム」を宣言し、世界初のIACがアメリカのフロリダ州メルボルンRCによりスタートしました。日本では、仙台東RCが1963年に始めて結成されました。この様に、「ロータリーの思いと、若い生徒さんとの思い」とが溶け合い手を取り合って、共に奉仕活動を実践する中で自分自身が成長する場があります。これからも共に手を携えて励んでいきましょう。

幹事報告

1. 本日の卓話 米子松蔭高等学校IACの皆さん
2. 大塚美月さんからの報告メール
3. 9/2米子RC創立60周年記念式典出席お礼状
4. 9/26 観月夜間例会 大山ロイヤルホテル (ご夫人同伴、阿南RCより16名参加)
5. 鳥取県臓器バンクより賛助会費受領書とお礼状
6. 例会変更のお知らせ
 米子南・松江南RC 10/8(月) 体育の日休会
 ビジター受付なし
 松江RC10/3(水) 休会 (定款第6条) ビジター受付あり
 鳥取北RC10/9(火) 夜間例会 //
- 松江しんじ湖RC 10/9) 休会 (定款第6条) //

今後の行事予定

- 9/29 米子商工会議所会員ゴルフ大会 (大山平原ゴルフクラブ)
- 10/10 第2回家庭集会 (うなばら荘)
- 10/24 クラブ協議会
- 10/26 地区大会記念チャリティゴルフ大会 (倉敷カントリー倶楽部)
- 10/28 地区大会 (倉敷市民会館)
- 10/31 休会 (定款第6条)



Peace Through service

奉仕を通じて平和を

< プログラム >

《交換留学生 大塚 美月》さんの近況報告 永島正道青少年交換特別委員会委員長代読

ロータリークラブの皆様へというメールが届きましたので簡単に報告いたします、ステイ先に行って見たら素晴らしい部屋でありました。又学校までは5分位の距離で、道路はリスが跳ねている光景がみられるところです。部活は吹奏楽をやっていたので、アメリカでは、マーチングバンドをやることになり、向うの学生はノリがよく楽器をもって飛んだり跳ねたりダンスがうまくて、ついていくのが必死だそうだといっています。日常生活は、ディズニーの映画から抜け出したミュージカルの様な生活をしていると、又授業が始まっていますが英会話ですので大変だと、宿題は辞書を引きながら一生懸命頑張っています。

< プログラム >

《松蔭高校インターアクトクラブ活動報告》

IAC顧問 高嶋博子先生 副顧問 追分晶子先生と・生徒 保木本浩二君(2年部長)・門脇隼人君(2年副部長)高虫健彦君(1年)田原里菜さん(1年)野口紗希さん(3年前部長)の5名の皆さんでスライドを投影しながら報告しました。



1、〔大山一斉清掃〕 (保木本浩二君)

年に2回、春と秋に行われる大山一斉清掃に参加しています、春は新入生と進級したばかりの落ち着かない時期ですが、この一斉清掃を通じてインターアクト部としての新学期を感じられる活動になっています。大山は鳥取のシンボルである美しい山です。しかし、ゴミを捨てる人が多く年に2回行っても、同じところにゴミがたまってすごく残念です。でも、この活動が広まって大山からゴミを減らしたいですし、きれいな大山をもっと沢山の人に見てもらいたいと思っています。自然の中での活動はとても気持ちよく、清掃を通じて、自然をきれいにすると自分もきれいな気持ちになることと、自然の大切さを学びました。

2、〔トライアスロン〕 (高虫健彦君)

皆生トライアスロンのボランティアに参加しました、選手の応援・水・スポンジ・食べ物を渡したりする仕事をしました、最初は要領が解らずスムーズに動けなかったが後半はスムーズに動けました。暑くて長い時間 同じことの繰返し作業でしたが、やり遂げることで、とてもいい体験でした。

3、〔インターアクト地区大会〕 (門脇隼人君)

今年の7月28日～29日に行われた2690地区第36回インターアクト地区大会(倉吉市のグリーンスコレセキがね)に参加しました。僕たちはコホスト校として、ホスト校の倉吉北高校 又同じコホスト校の鳥取敬愛高校の人たちと協力して大会の役員や進行係として参加致しました。

地区大会では、記念講演で鳥取短期大学の学長、山田修平先生の「若者へのメッセージ」という題で講演を聴きました。高校生としての学ぶことの大切さ、働くことの大切さ、そしてインターアクトとして今自分に何ができるのか、何をすべきなのか、学ぶことに早い、遅いは関係ないということ学びました。エクスカッションでは、ツリーイング・川流れ・畜産体験・わさび田整備体験・アイスクリーム作り体験など、倉吉の自然を感じることでできる体験をしました。又、班別会議では、いつもどんな活動を行っているか、これからどんな活動をしたいか、部活動での悩みは何か、など他校の部員と話し合いました。いろいろな意見がたくさんで、この悩み解消できるように、この部活を知ってもらい、又広げたく、コミュニケーション能力をみんなで向上したいなと思いました。この2日間を通じてたくさんの事を学び、いろいろな人と出会いとてもいい勉強になりました。この経験をいかして今後の活動をして行きたいと思っています。

4、〔芦屋学園との交流〕 (保木本浩二君)

夏休みに、兵庫県の芦屋学園高校のインターアクト部との交流会を米子松蔭高校で行いました。今回の交流では、お互いに活動の紹介を行ったり、本校の活動のひとつである「ペットボトルキャップ回収」、松蔭のインターアクト部が立案したゲームを行ったりと楽しく交流することができました。

5、〔1000人ウォーク〕 (野口紗希さん)

昨年9月に傷害をお持ちの方と一緒に、米子市加茂川沿いの彫刻ロードを歩く1000人ウォークが行われ参加しました、一緒に歩く方と楽しく話をしながら、スタート地点のコンベンションセンターからゴールの湊山公園まで約1kmの距離を歩きました。ゴールした後は、米子市消防士の方に来て頂き、防災訓練を行い、消火器の使い方、煙体験ハウスで簡単な訓練も行いました。

6、〔ゆうゆう壺番館〕 (田原さ里菜さん)

“ゆうゆう壺番館よなご” 老人ホームに毎月訪問しています。30人くらいの入居者の方々のお手伝いをしています。施設の方が用意して頂いた紙や色画用紙を使って、スイカ、かき氷などの貼り絵を作りカレンダーの絵の作成を手伝ったり、練習してきた歌を、お年寄りの方々と一緒に歌ったりしました。これからお年寄りの方々に積極的に自分から話すことができるように頑張りたいと思います。

7、〔伯耆大山駅清掃〕 (門脇隼人君)

月に1度 伯耆大山駅の掃除を行っています、この活動は主に駅の待合室、駅前バス・タクシーの停留所付近を掃除しています。駅ではほうきを使って砂を外に出したり草を取ったり、ジュース缶・紙くず・タバコの吸殻等々よく拾っています。1ヶ月に1度のペースですが一生懸命、活動に取り組みたいと思います。

8、〔指導者講習会〕 (保木本浩二君)

昨年は、鳥取敬愛高校が企画した講習会に参加しました。講習会では、鳥の劇場という演劇団の話を聴いたり、レクリエーションをしました。鳥の劇場さんは、地方のいろいろな所を周って演劇のすばらしさや自分を表現することの大切さを伝える活動をされているそうです。自分達も、絵本の話や即席で劇にしたり、声を出さずに息を合わせてジェスチャーをしたりしてお互い初対面同士で最初は緊張しましたが、レクリエーションしている内に仲良くなれました。きっかけさえできれば初対面の人でも仲良くなれることを学びました。

9、〔ペットボトルキャップ・割箸回収〕 (野口紗希さん)

使用済みのペットボトルキャップと割箸は学校全体で集めています、近所の施設や学校からも頂いています。リサイクルするという目的もありますが、全校生徒に積極的に分別してもらいたいという思いがあります。集めたキャップは、エコマという会社に、又割箸は王子製紙にもっていきます。大量に集めるのは大変ですが自分達が誰かの役に立てていると思うと嬉しいです。

9、〔インターアクトバザー〕 (保木本浩二君)

松蔭高校の文化祭で、ロータリークラブの皆様と部員とで、商品を持ち寄って販売させてもらっています。ロータリークラブからいつも沢山の商品を提供していただき本当にありがとうございます。売上金は、全額 赤い羽根共同募金に寄付させて頂きました。今年の文化祭は11月8・9日ですので、今年も宜しくお願いいたします。

続いて本日出席した部員1人1人のインターアクトへの思いを発表して活動報告を終了しました。

最後に米子松蔭高等学校インターアクトクラブの 野口 紗希 さん(前部長)に森田ガバナーよりの表彰状が小谷会長より代読贈呈されました。